

令和4年度行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名	ユネスコ会議関係共通経費			担当部局庁	国際統括官付		作成責任者		
事業開始年度	昭和27年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	国際統括官付		国際戦略企画官 白井 俊		
会計区分	一般会計								
根拠法令 (具体的な条項も記載)	ユネスコ活動に関する法律(第3条)			関係する計画、通知等	-				
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	ユネスコ(国際連合教育科学文化機関)主催の国際会議に出席し、我が国が必要な提案や発言等を行うことにより、我が国のユネスコ活動における優先課題の推進に貢献する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	ユネスコでは定例の国際会議(ユネスコ総会、執行委員会等)の他、教育、科学、文化、コミュニケーションに係る国際会議を各国の希望に基づき、当該国がホストする形で不定期に開催している。本経費は、これらへの国際会議への出席に必要な経費である。								
実施方法	直接実施								
予算額・執行額 (単位:百万円)			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	16	18	17.8	16.8	18.5		
		補正予算	-	-	-	-	-		
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-		
		予備費等	-	-	-	-	-		
	計		16	18	17.8	16.8	18.5		
	執行額		10	5	8				
	執行率(%)		63%	28%	45%				
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)		63%	28%	45%				
令和4・5年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由					
	政府開発援助庁費	5.4	5.6	※金額は単位未満四捨五入して記載していることから、合計が一致しない場合がある。					
	政府開発援助職員旅費	5.2	5.7						
	職員旅費	1.8	1.8						
	諸謝金	1.5	1.5						
	庁費	1.2	1						
	その他	1.8	2.9						
	計	16.8	18.5						
活動内容 (アクティビティ)	ユネスコで開催される定例の国際会議(ユネスコ総会、執行委員会等)の他、教育、科学、文化、コミュニケーションに係る国際会議に出席し、我が国が必要な提案や発言等を行うことにより、我が国のユネスコ活動における優先課題の推進に貢献する。								
活動目標及び活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込
	ユネスコ関係会議への出席	会議出席のための派遣職員数(延べ数)	活動実績	人	21	3	2	-	-
			当初見込み	人	34	13	41	29	-
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	
	予算執行額 / 会議出席のための派遣職員数(延べ数)	単位当たりコスト	百万	0.5	1.7	8.9	57.2		
		計算式	百万円/人	10/21	5/3	17.8/2	16.6/29		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標	目標最終年度
	日本のユネスコ活動の優先分野について、ユネスコ総会及び執行委員会等で議論されること。	各国際会議において、日本の優先課題が取り上げられた数(※目標値は前年度成果実績と同数で算出)	成果実績	件	-	-	41	-	-
			目標値	件	-	-	-	41	-
			達成度	%	-	-	-	-	-

根拠として用いた統計・データ名(出典)		ユネスコ総会・ユネスコ執行委員会ホームページ、日本ユネスコ国内委員会総会資料「我が国のユネスコ活動」			
政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策評価	政策	13 豊かな国際社会の構築に資する国際交流・協力の推進		
		施策	13-2 国際協力の推進	政策評価書 URL https://www.mext.go.jp/content/20211224-mxt_kanseisk02-000019646_13-2.pdf 該当箇所 施策目標13 -2-3	
	新経済・財政再生計画改革工程表	取組事項	分野:		
			(新経済・財政再生計画改革工程表 2021) URL:		
		該当箇所			
事業所管部局による点検・改善					
		項目	評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性		事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	国際会議において我が国にとって有益な提言や発言等を行うことは、国益に資するものであるためニーズを反映している。	
		地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	我が国を代表して国際会議等に参加するものであり、国が実施すべき事業である。	
		政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	ユネスコは、教育、科学、文化を担当する唯一の国際機関であり、先進国、発展途上国を含む193カ国が加盟国であることも踏まえると、我が国のプレゼンスを示すうえでユネスコのコミュニティを活用することは重要である。	
事業の効率性		競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-		
		一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	-		
		競争性のない随意契約となったものはないか。	-		
		受益者との負担関係は妥当であるか。	○	会議開催への出席等にあたり、必要経費のみを支出している。	
		単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	ユネスコ本部での会議について、ユネスコ日本政府代表部と協力し、出張者数を抑制するなどコストの削減に努めている。	
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-		
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	現地での参加が必要な会議を厳選した上で出席をしている。	
事業の有効性		成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	総会、執行委員会以外においても我が国の優先分野が議論されるユネスコ主催の会議が増えており、それらの会議への出席及び発言を行っているため、成果指標の見直しを行った。	
		事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	ユネスコ本部での会議について、ユネスコ日本政府代表部と協力し、出張者数を抑制するなどコストの削減に努めている。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	参加が必要な会議を助産した上で、実際に出席が必要な会議については、確実に我が国としての主張を行うなど、ユネスコでの日本のプレゼンスを高めている。	
		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	会議の成果などを日本ユネスコ国内委員会に報告したり、Webサイトで公表するなど、十分に活用されている。	
関連事業		関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-		
		事業番号	事業名		
点検・改善結果	点検結果	総会、執行委員会以外のユネスコ主催の国際会議においても我が国の優先分野が取り上げられ、我が国から必要な提案や発言等を行いユネスコ事業に関する影響力を高めている。また、成果目標について、我が国のプレゼンス向上の成果がよりの確に測れる成果指標の見直しを行った。			
	改善の方向性	引き続き効果的・効率的な執行の観点から、出席する会議と出席者を戦略的に精選しつつ、現在ユネスコにて制度改革が行われており、日本として実際に会議に出席し発言することで、事業に関する影響力をもたらす必要性がある会議については積極的に出席していくなど、本事業予算を適切に執行するよう努める。			
外部有識者の所見					

優先課題の推進に対する貢献度などについても指標の設定を十分に工夫していることから、出張回数だけでは測れないオンライン会議の記載については、さらに明白となるような工夫の検討をする必要がある。
 なお、連続して不用額が生じているものの合理的な理由があることから、事業の執行管理については適切に行われていると判断できる。

行政事業レビュー推進チームの所見

の事業
一業
部内
改容

この事業は、外部有識者からの指摘を踏まえ、オンライン会議での対応も活動指標として記載することで、事業の成果として明確なものとなるよう検討すべきである。

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

改
善
を
内
検
に

外部有識者からの指摘を踏まえ、オンライン会議での対応も活動指標として記載する。

備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成23年度	22			
平成24年度	16			
平成25年度	439			
平成26年度	435			
平成27年度	430			
平成28年度	413			
平成29年度	421			
平成30年度	425			
令和元年度	文部科学省 - 0418			
令和2年度	文部科学省 0419			
令和3年度	2021 文科 20 0444			

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

文部科学省
8百万円

政府開発援助庁費 3百万円
謝金 1百万円
その他 0.9百万円 を含む



【旅費】

A. 文科省職員

ユネスコの定例の国際会議(執行委員会等)及び
 その他教育、科学、文化、コミュニケーションに係る
 国際会議に出席

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている)

A.			B.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
旅費	国際会議出席に係る旅費	3			

者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	計		3	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	職員A	-	国際会議等への出席に係る旅費	1.4	その他	-	-	
2	職員B	-	国際会議等への出席に係る旅費	1.3	その他	-	-	
3	職員C	-	国内出張に係る旅費	0.2	その他	-	-	

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック名	契約先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1		-	-	-	-		-	-	